

2020年8月

一粒書房 新刊のご案内

子育て／教育
ご担当者様

〒475-0837 愛知県半田市有楽町7-148-1

TEL:0569-21-2130

Mail: book@ichiryusha.com

赤ちゃんが大人になる道筋と育て直し

＝ 三つ子の魂、乳幼児体験の大切さ ＝

四六版・並製本／270頁／定価：本体1364円＋税

角田春高[著]



「三つ子の魂百まで」のことわざがあるように、1つ、2つ、3つ…と「つ」の付く年齢の子育ての大切さが伝えられていますが、赤ちゃんは、親や育ての親に年齢相応に適切に関わってもらって健やかな大人になっていきます。

ところが現在は、子どもをどう育てて良いか悩んでいる母親、保育園や幼稚園での「気になる子」の増加、虐待、いじめ、不登校、ひきこもり(8050問題)など、あらゆる世代が深刻な子育て問題を抱えています。

これらの問題行動や症状を減弱し、解消させる方法として、著者が、40年にわたる子育て・人育ての相談や、事例援助活動、事例検証などから得られた経験知を踏まえて構築したのが「角田メソッド」です。

本書では、赤ちゃんが社会性のある大人になるために必要な基礎経験である7つの発達課題(①実感、②安全・安心、③信頼、④言葉、⑤2人遊び、⑥3人遊び、⑦学び)を丁寧に解説するとともに、これらの乳幼児体験の欠如や不足により、成長・発達が停滞し、問題行動や症状が現れることを説明しています。そして、それらを解決するには、まず、親や育ての親が、必要な関わり方をしなかったことを子どもに詫げることです。そして停滞した発達段階まで戻って必要な乳幼児体験を経験し直す「育て直し」に取り組み、子どもが育ち直るように関わっていくことを提案しています。

《目次より》

- 第1章 発達の視点で子ども・大人を理解する
- 第2章 発達課題の達成と事例・場面
- 第3章 今から取り組む子育て、次世代育成には
- 第4章 問題行動や症状と育て直し
- 第5章 相談活動から学んだこと

《主な著書》

- 「育て直しの育児学」相川書房
- 「今からはじめる育て直し」エイデル研究所
- 「あきらめないで、育て直し・育ち直し」エイデル研究所

《著者紹介》角田春高(かくた はるとか)

1948年愛知県生まれ。愛知県立大学文学部社会福祉学科卒業。1971年～愛知県職員として、愛知県心身障害者コロニー短期母子療育施設・緑の家、児童相談所、保健所、福祉事務所、保育大学校に勤務。1999年～2013年まで愛知学泉短期大学幼児教育学科教授として、保育者養成と現職教育に取り組む。2013年～2018年、愛知県教育委員会からスクールカウンセラーの委嘱を受ける。2020年一般社団法人 子ども子育て、教育研究所(クペリ)顧問に就任。現在、育て直し・育ち直しアドバイザー/臨床心理士/保育心理士

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行：一粒書房 TEL.0569-21-2130
			角田春高[著] 赤ちゃんが大人になる道筋と育て直し 三つ子の魂、乳幼児体験の大切さ 四六版・並製本／270頁／定価：本体1364円＋税
		冊	ISBN978-4-86431-922-5 C0037 ¥1364E

ご注文は **JRCへ → FAX.03-3294-2177** ※返品条件付き注文扱い